（様式第１号）（第５関係）

南木曽町結婚新生活支援事業補助金交付申請書

　　年　　月　　日

南木曽町長　　様

住　　所

氏　　名

電話番号

上記補助金の交付について、南木曽町結婚新生活支援事業補助金交付要綱第５第１項の規定に基づき、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　申請者 | 氏名 | 生年月日　 年　　月　　日　 |
| ２　配偶者 | 氏名 | 生年月日　 年　　月　　日　 |
| ３　婚姻年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| ４　世帯全員の所得合計 | (夫)　　　　 　円+(妻)　　　　　円＝合計　　 　 円　 |
| 貸与型奨学金返済額　　年間 　　　　　円　 |
| 　　　　　　　　　合計　　 　　　　　　　円　 |
| ５　経費内訳支払済の費用が対象となります。 | 引越費用 | 引越を行った日 | 年　　　月　　　日 　 |
| 費用（Ａ） | 円　 |
| 住居費（購入） | 契約締結日 | 年　　　月　　　日　 |
| 契約金額（Ｂ） | 円　 |
| 住居費（賃貸借） | 契約締結日 | 年　　　月　　　日　 |
| 家賃（Ｃ）※実績総額を記入 | （　　　　　　円×　　ヶ月分）円　 |
| 住宅手当（Ｄ）※１※実績総額を記入 | （　　　　　　円×　　ヶ月分）円 |
| 敷金、礼金、共益費、仲介手数料（Ｅ） | 円　 |
| 実質家賃負担額（Ｆ）（Ｃ）－（Ｄ）＋（Ｅ） | 円　 |
| ﾘﾌｫｰﾑ費用 | 費用（Ｇ） | 円　 |
| ６　経費合計（Ｈ） | （Ａ）・（Ｂ）・（Ｆ）・（Ｇ）の合計 | 円　 |
| ７　補助金の上限額（Ｉ）※２要綱における該当する金額にレ点 | □60万円（要綱第4条「世帯A」）□30万円 (要綱第4条「世帯A」)□15万円 (要綱第4条「世帯B」) |
| ８　補助申請額　※３(H)又は(I)のいずれか低い金額 | 円　 |
| ９　確認及び同意 | 申請者 | □　私は、この補助金申請の事務処理に必要な範囲において、町が住民登録情報、所得情報及び町税の納付状況等について調査することに同意します。□　私は、過去にこの制度に基づく補助を受けていません。□　私は、他の公的制度による家賃補助等を受けていません。　申請者氏名（自署）　　　　　　　　　　　印 |
| 配偶者 | □　私は、この補助金申請の事務処理に必要な範囲において、町が住民登録情報、所得情報及び町税の納付状況等について調査することに同意します。□　私は、過去にこの制度に基づく補助を受けていません。□　私は、他の公的制度による家賃補助等を受けていません。　配偶者氏名（自署）　　　　　　　　　　　印 |
| 10　振込先口座名義人は必ず申請者氏名と一致させてください。 | 金融機関名 | 銀行・金庫組合・農協 | 本店支店・支所 |
| 預金の種類 | 普通　　・　　当座　　・　　その他（　　　　　　） |
| 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  | （右詰めで記入） |
| ゆうちょの場合 | 通帳記号 | 通帳番号（右詰めで記入） |
|  |  |  |  |  | の |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 口座名義 | (フリガナ) |
|  |
| 11　添付書類の確認 | □　①婚姻後の戸籍謄本□　②所得証明書等、所得を証明する書類□　③納税証明書（申請日の属する年の１月１日現在において本町に住所がない者は、前住所地での納税証明書）※滞納をしていないことが証明できる書類□　④貸与型奨学金の返済額が分かる書類の写し□　⑤物件の売買契約書の写し（住居費における購入の場合）□　⑥物件の賃貸借契約書の写し（住居費における賃貸借の場合）□　⑦住宅手当支給証明書（様式第２号）□　⑧リフォームの工事請負契約書等の写し（リフォーム費用の場合）□　⑨引越しに係る領収書の写し（引越費用の場合） |

※１ 住宅手当は、事業主が従業員に対し支給する住宅に関する全ての手当等の月額を記入してください。

※２ 補助金の上限額は60万円、30万円又は15万円となります。

60万円：夫婦共に婚姻日における年齢が29歳以下であり、かつ世帯の所得が500万円未満

30万円：夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下であり、かつ世帯の所得が500万円未満

15万円：上記に該当しない世帯

※３ 補助申請額は1,000円未満切捨としてください。